

ニュージーランド・オークランド大学

留学報告書

学部学科・研究科専攻	文理融合学部 地域社会学科		留学時学年	3 年
留 学 先	国	ニュージーランド	大学/機関	オークランド大学
期 間	2026年 8月 8日 ~ 2026年 9月 6日			
	短期		計 1 ヶ月	

[1] 参加したコースの時間数と時間割

- 授業時間数： 週 20 時間
- 科目名（受講した科目を全てご記載ください）： A General English Course

【時間割】

時 間	月	火	水	木	金	土	日
8 時 15 分～10 時 15 分	○	○	○	○	○	Free	Free
10 時 30 分～12 時 30 分	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

【例】 クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等

【クラス人数】 17 人（日本人 12 人、中国人 3 人、韓国人 1 人、サウジアラビア人 1 人）

【担当の先生】 1 限目の先生は Sarah 先生、2 限目の先生は Putri 先生

【授業方法】 英文法、グループ・ペアワーク、ゲーム

【使用教材】 教科書、Canvas

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

放課後、土日は Free なので、友達たちと観光したり、遊びに行ったりした。
海や島に行ったり、バスケットをしたりした。

[4] よく利用した施設について教えてください。（図書館、学生会館、スポーツ施設等）

学生ラウンジ

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1 部屋 1 人で使用

様子：自分以外に 1 人、中国人の留学生がいた。基本的に自由で、特に門限等もなかった。夜ご飯は基本的にみんなで食べることが多かった。ホームステイ先の分からないことは、ホストファミリーや留学生の子が親切に教えてくれた。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと：

毎日学校終わりに友達と遊びに行ったり、買い物したりしたことが楽しかった。また、休みの日にワイヘキ島に行ったこともとても良い思い出となった。

● 苦労したこと：

ホストファミリーや学校の先生の話している内容や授業内容をきちんと理解することに苦戦した。また、自分はスピーキングが苦手だったため、自分の思っていることを言葉で伝えることに苦労した。

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上：

日常的に英語を耳にしていたため、初日と比べてリスニングスキルが特に伸びたと感じた。また、相手に伝えるために英語を毎日考えて話していたため、スピーキング能力も上達したと思う。

2) 専門知識の向上：

ニュージーランドの歴史・文化などについて少しだけだ知ることができた。

3) 自己成長など：

私自身あまり人と話すのが得意でないうえに慣れない環境、言語だったため、かなり苦戦することもあったが、積極的に人と話したり、聞いたりすることで、留学前よりもコミュニケーション能力を向上することができたと思う。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

ニュージーランドは、自然が多く、人も比較的優しい人が多いためとても充実した日々を送ることができました。また、日本では味わえない経験ができた、文化を知ることができた、自分の価値観にとっても良い刺激を受けることができました。もし、ニュージーランドに留学するか悩んでいるなら、ぜひ行ってみてほしいです。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

	内訳		金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費（授業料、フライト代他）	約 830,000
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	
3	中期・長期留学者のみ	滞在費（寮費・ホームステイ代など）	
4	教材費		
5	保険代		(1 に含まれる)
6	私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）		約 100,000
7	個人的な買い物		約 50,000
8	その他（ ）		
9	留学に関する費用 （1 から 8 の合計）		約 980,000
10	受給した奨学金（奨学金名： ）		
11	留学に関する費用総額 （上記 9 から 10 を引いた額）		約 980,000

